

有機発酵肥料を買収

イトム
ファーム
フクロ

コスト低廉な
種子コーティング

EKKKアグリから

肥料製造・販売会社の
ファイトクローム（東京
都千代田区・内田啓祐社
長）は1月29日、微生物
液状たい肥メーカーのE

KKアグリサイエンス
（東京都港区・猿谷哲也
社長の有機発酵肥料、ネ
バルくんシリーズ）事業

を買収することで合意し
たを発表した。ファイト
クロームでは、今回の事
業買収で商品ラインアッ
プを強化、顧客獲得と營
業エリア拡大を目指す。

同製品で日本国内で3年
以内に1億円、海外で5
年以上1億円の売上高
を目指す。

事業譲渡は、EKKKア
グリサイエンスの親会社
である自動車部品メーカ
ー、イケル工業の事業

再編の一環として行われ
るもの。イケル工業が
所有する商品の特許・商
標を含む所有権が、す
べてファイトクロームに

移管される。EKKKアグ
リサイエンスが保有する
佐賀県工場内の有機肥
料発酵設備をファイトク
ロームの茨城工場に移転
し、3月から生産を開始
する。

ネバルくんシリーズは
種子を液剤や粉剤でコー
ティングすることで種子
の発芽や初期成長を促進
させる有機発酵肥料。有
機栽培で使用できる天然
成分の安全な肥料である
ことに加え、使用コスト
が非常に安いのが特徴。
水稲の場合1畝の種も
みの処理で20円程度、10
アール当たりでは100円程
度の低コストで済むとい
う。また同発酵肥料は、
土壌改良剤、倍土、肥料
原料、種子コーティング
原料などにも使用でき
る。

葉面散布肥料に重点を置
く従来型の肥料「ファイ
ト」シリーズに、シース
ン前に種子処理するネバ
ルくんシリーズの組み合
わせて、肥料事業を拡充
する。

ネバルくんの売上高は
ピーク時300万円程
度だったが、3年以内に
日本国内で1億円に伸ば
す。また、日本での普及
が広がれば、畑作直播が
主流の欧米でも普及が可
能としており、5年以内
に海外で5億円を目指
す。

化学工業日報

●化学工業日報 掲載記事
2010/2/1 (4面ファインスペシャリティ)